

加九十九里町 議会だより

No.9

令和3年9月1日発行

開かれた議会をめざす



目次

- ◆ 6月定例会概要、主な議案 P2~3
- ◆ 6月定例会一般質問 P4~9
- ◆ 6月定例会審議結果 P10
- ◆ 特別委員会とは P11
- ◆ 議会活動日誌 P12

表紙

「カモメの昼食」

写真提供者「九十九里町写友会 鈴木秀夫氏」

新型コロナウイルス感染症対策として 予防接種、子育て支援を承認・可決

6月定例会

会期 6月3日～6月8日

令和3年6月定例会は、町長から提出された追加議案を含む8件、報告3件、議員発議3件が審議され、すべて原案通り可決、承認、同意されました。

請願2件については、採択、陳情2件については、不採択となりました。

可決した主な議案

本定例会で可決された議案の中から、町議会が注目した内容を紹介します。

議案第1号

専決処分の承認を求めることについて〔令和2年度九十九里町一般会計補正予算(第11号)〕
歳入歳出2617万8千円を減額し、歳入歳出の総額を77億8211万6千円とするものです。

〔歳出〕 健康管理システム改修委託料119万9千円、産

地パワーアップ事業補助金2837万7千円の減など

〔歳入〕 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金140万6千円の増、産地パワーアップ事業補助金2837万7千円の減などを可決しました。

新型コロナウイルスワクチン接種事業など、令和3年度へ繰越されました。

議案第2号

専決処分の承認を求めることについて〔令和3年度九十九里町一般会計補正予算(第1号)〕

歳入歳出5264万7千円を増額し、歳入歳出の総額を55億4464万7千円とするものです。

〔歳出〕 新型コロナウイルスワクチン接種業務委託料5099万1千円など

町の実施する集団接種に係る予算となります。

〔歳入〕 新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金5261万1千円の増などを可決しました。



集団接種会場受付の様子

◆議員提出議案

発議第1号

選挙公営に係る条例制定の要望について

公職選挙法の一部を改正する法律(令和2年法律第45号)が令和2年12月12日に施行されたことを受け、選挙公営制度に関する条例の制定について要望しました。

※詳細は、次頁で紹介しています。

◆追加議案

◆町長提出議案

議案第7号

令和3年度九十九里町一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出11110万円を増額し、歳入歳出の総額を55億6811万7千円とするものです。

〔歳出〕 子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外)860万円増など

〔歳入〕 子育て世帯生活支援特別給付金事業費補助金860万円増などを可決しました。



公職選挙法改正の概要！

令和2年6月に公職選挙法の一部を改正する法律(令和2年法律第45号)が公布され、令和2年12月12日施行されました。主な改正点は、次の3点を行うことができました。

- 1 町村議会議員選挙及び町村長選挙における選挙公営(公費負担)の拡大
- 2 町村議会議員選挙におけるビラ頒布の解禁
- 3 町村議会議員選挙における供託金制度の導入



要望の目的 町選挙における立候補に係る環境の改善

条例を制定したら？

町議会議員選挙も関係条例を制定することにより、選挙費用の一部を公費で負担することができるようになります。公費で負担できる選挙公営は、

- 選挙運動用自動車の使用
- 選挙運動用ビラの作成
- 選挙運動用ポスターの作成



なぜ公費で負担するのか？

地方議会では議員のなり手不足が問題となっています。議員になりたくても選挙をするにはお金がかかります。選挙費用の一部を公費負担にすることで、立候補者を喚起し、選挙運動の機会均等を図り、多様な人材が議会に参加することができるようにするためです。

供託金制度とは？

選挙に立候補する際に、決められた金額またはこれに相当する額面の国債証書を法務局等へ寄託することです。(公職選挙法第92条)

決められた投票数以上の結果を残した場合には供託金は返還されますが、達しない場合には没収されます。



ズバリ聞きます！

一般質問



6月定例会

5人の議員が町政を問う



九十九里町の ここが聞きたい

古川 徹 議員 p5

- ◆ふるさと納税について
- ◆町ホームページの「リニューアル」について
- ◆九十九里高校について

谷川 優子 議員 p8

- ◆ワクチン接種体制について
- ◆公共交通実証実験「タクシー利用助成事業」実施計画(案)について
- ◆難聴者への町の支援について

荒木かすみ 議員 p6

- ◆災害対策について
- ◆若者の定住促進について
- ◆有害鳥獣被害について

浅岡 厚 議員 p9

- ◆国の推進する「国土強靱化」に対する町の対応について
- ◆激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策について
- ◆予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策について
- ◆国土強靱化に関する施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進について

善塔 道代 議員 p7

- ◆SDGsの推進における地球温暖化対策について
- ◆成人について
- ◆防災対策について

※紙面の都合により掲載できなかった質問内容は、町のホームページからご覧いただけます。

九十九里町 議会会議録

検索

○質問と質疑 議員が議会で行う発言の中には、「質問」と「質疑」があります。

質問

「一般質問」は、本会議で議員が町の行政について町長に自由に質問することです。定例会が始まる前に、質問内容を議長に通告しておかなければなりません。

質疑

「質疑」とは、本会議及び委員会で行われ、提出された議案の疑義を提出者に質す場合など、議題となっている事件の疑義を質すことです。



ふるかわ とおる
古川 徹 議員

町を発展させる 魅力的な情報発信を

【町長】 寄付額は平成28年度280万円、29年度375万円、30年度905万円、令和元年度4999万円、2年度は決算見込み額で5935万6千円となっており、ふるさと納税に係る経費が、平成28年度127万7千円、29年度172万8千円、30年度454万8千円、令和元年度1714万7千円、2年度は現在算定中でございます。

ふるさと納税

【問】 過去5年間の納税額と収支額は。

【答】 【町長】

【問】 返礼品を増やす取り組みは。

【答】 【町長】 令和3年4月現在で113種類の返礼品を扱っており、引き続き企業のご協力をいただきながら、本町の魅力を発信できるような返礼品の掘り起こしに努めます。



ふるさと納税

【問】 現在のインターネット方式にとられず、雑誌掲載等で納税額を向上させる考えは。

【答】 【町長】 インターネットのポータルサイトを1つ増やす取り組みや、雑誌掲載を含めた納税額向上に向けた考えを進めてまいります。

【問】 魅力あるまちづくりを推進するため、寄付型クラウドファンディングの提案はどう進めているのか。

【答】 【町長】 以前に議員よりご質問があり、検討した経緯がございますが、現在のところクラウドファンディングを活用した事業展開は行われておりません。

【問】 町ホームページの「リニューアル」

【答】 【総務課長】 町内外問わず多くの方が活用できるホームページは、効果的な情報発信の場の一つであると認識しており、議員ご提案の画像などを多く利用した総合トップページによるPR効果と、情報のバリアフリー化の両立について検討しながら、魅力的で時代のニーズに合ったホームページ作りに努めてまいります。

【問】 町ホームページのトップ画像をリニューアルし、アクセスアップさせる考えは。

【答】 【総務課長】 町内外問わず多くの方が活用できるホームページは、効果的な情報発信の場の一つであるとして認識しており、議員ご提案の画像などを多く利用した総合トップページによるPR効果と、情報のバリアフリー化の両立について検討しながら、魅力的で時代のニーズに合ったホームページ作りに努めてまいります。

【問】 片貝海岸や作田海岸にライブカメラを設置し、波情報提供や津波災害対策に活用する考えは。

【答】 【町長】 ライブカメラへのアクセス数は多く、人気のあるコンテンツであり、増設による費用や効果、運用上の管理や設置場所を調査研究してまいります。

九十九里高校

【問】 九十九里高校と町の関わり方は。

【答】 【教育長】 これまで町主催の各種行事に参加いただき、小学校の授業や部活動でも幅広く交流しています。

【問】 県立高校であるが、唯一の高校を支援し、志願者生徒を増やす協力体制は考えられないか。

【答】 【教育長】 九十九里高校はコミュニティ・スクール事業を受け、学校・家庭・地域が一体となっており、学校運営改善や生徒の健全育成に取り組んでおり、今後、九十九里高校が活性化する方策を共に出し合い、魅力が増し志願者の増加につながるよう、町としてできる取り組みを検討していきたいと考えております。



荒木 かすみ 議員

町独自の工夫で 細やかな実施計画を！

災害対策

問 以前に本町でも大きな被害を受けました風水害、その後の防災力強化については。

答 【町長】 関係各課との事前協議を行い気象警報発令時に速やかに配備体制が執れるよう努めております。

問 災害状況の報告など住民もメールなどで協力したいとの声もありますか。

答 【総務課長】 災害時には、ま

ずはご自身の身の安全確保が第一優先と考えていただきたい。町では、冠水箇所や河川の水位などの状況確認については、基本的には職員が実施し、必要に応じて写真や動画撮影、図面の作成により情報共有を図り、対策を講じております。

問 国でもより専門的な立場の気象防災アドバイザーの設置を進めておりますが、その運用については。

答 【町長】 気象防災アドバイザーは、高い専門知識を有するため、より適切なタイミングで避難情報等の発令が可能になると考えられます。今後、活用について検討してまいります。

問 避難経路として海から小沼田工業団地までの有料道路に上がるための簡易階段などを設置してほしいとの要望が出ているようです。設置の推進ができませんか。

答 【総務課長】 東金方面に通じる東金・九十九里有料道路の活用は有効であると考えますが、

実際には歩道がなく安全性が確保できないことや階段・スロープを設置した場合の管理など課題があるため、今後、千葉県道路公社などと協議してまいります。

定住促進

問 現在、若者の多くが返済必要な奨学金の貸し付けを利用しており、先々、不安との声が上がっています。そこで自治体が「肩代わり」返済の補助金を設け定住促進の取り組みはできないか。

答 【町長】 本町の重要課題でございますので、様々な角度から調査・研究をし、若者を始めたとした移住・定住の促進に取り組みたいと考えています。

問 地元を一度離れた方、年齢枠などの条件は

答 【企画財政課長】 昨年6月には、要件の一部を緩和した「奨学金を活用した若者の地方定着促進要綱」が新たに制定されており、移住定住の促進について検討を進めてまいります。

ます。

有害鳥獣被害の対策

問 放置された家・空き地等が多く見受けられ、害獣が住処としていて、これらの有害鳥獣被害について、町の取り組みは。

答 【まちづくり課長】 生物多様性の保全の観点から特定外来生物に対する捕獲・処分を実施しているところです。また、空き家等への動物の侵入等については建物の所有者などに対し文書等で指導をしているところです。しかしながら、本町の条例で勧告以上の措置をとる場合、「建物の倒壊による支障が付近の通行者等に危害を及ぼす恐れがある状態に至っている」との要件が付されていることから、現状では指導以上の対応が困難なものとなっております。



捕獲されたアライグマ

ESD（エスディー）
SDGs（持続可能な開発
目標）の推進における地球
温暖化対策

問 脱炭素社会の取り組みについて町の見解は。

答 【町長】 環境省から2050年カーボンニュートラルの実現に向けた各種施策情報が自治体に示されたところです。既存の地球温暖化対策を実施するとともに、新たな情報に基づき、脱炭素社会の実現に向けた施策の実施について検討します。

SDGsに基づき、官民
一体で住みやすい環境を！



善塔道代 議員

問 国から示された各種施策情報とは何か。今後の取り組みは。

答 【まちづくり課長】 「地域脱炭素ロードマップ」が示されています。この中では、脱炭素先行地域からのイメージとして、地域での洋上風力や太陽光など再エネポテンシャルを最大限活用するなどのほか、本町では既の実施している廃棄物処理の広域化なども示されています。今後、住民や企業への情報提供を行いつつ、行政で可能となるCO₂削減対策の推進について、関係各課と連携を図ってまいります。

地域再生可能エネルギーの推進や3R運動の促進などSDGsに掲げられているエネルギーのグリーン化、気候変動の対策として事業の推進に取り組んでまいります。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

成人年齢の引き下げ

問 成人年齢が18歳になるため、教育の現場で消費者教育を行うってはどうか。

答 【教育長】 中学校学習指導要領では、社会科の公民的分野において、消費者教育が明示されておりあります。また、家庭科での消費生活・環境においても消費者の基本的な権利と責任について明示されておりありますので、学習指導要領の内容に基づき、子ども達の身近な生活に即した消費者教育を適切に進めていきたいと考えております。

問 成人式について、年齢引き下げを含めどのように考えているのか。

答 【教育長】 令和4年4月1日から、成人年齢が20歳から18歳に引き下げられますが、仮に18歳で開催した場合、受験や就職活動など多忙な時期と重なり、実行委員会や成人式に参加できない方が多く出てくる懸念が懸念されます。そのため、本町としましては今までと同様に、年

度内に20歳になられる方を対象として開催する予定です。また、成人式の名称につきましましては、今後、対象となる方の意見を取り入れながら検討していきたいと考えております。

町の防災対策

問 防災備蓄倉庫の管理はどうか。また、生理用品や紙おむつの管理は。

答 【町長】 水・食料等、消費期限が設定されている備蓄品については、常に必要数を確保できるように、期限内に余裕をもった入れ替えを実施しております。期限の迫った備蓄品は、防災訓練時に参加者へ啓発物資として配布したり、社会福祉協議会を通じてフードバンクちばへ寄贈するなど有効活用を図っております。

答 【総務課長】 日常生活用品などについては、使用期限が設定されていないものの、メーカーにより保管の目安が示されておりありますので、劣化などの防止から定期的な入れ替えを行ってまいります。



谷川 優子 議員

新型コロナウイルス ワクチン接種に万全な体制を

ワクチン接種体制

問 円滑なワクチン接種を行うために医療機関との連携や医師・看護師の確保はできているのか。

答 【町長】 集団接種は九十九里病院、個別接種は町内医療機関にご協力をいただき、整備させていただきました。

問 副作用等の対応や対策はどのようになっているのか。

答 【健康福祉課長】 副反応対策として、接種後は医療スタッフによる見守りを行います。

問 今後の接種実施の計画と予定はどのようになっているのか。

答 【町長】 65歳以上の高齢者を8月末までに、64歳以下から16歳以上の方を12月末までに完了する予定です。

問 防災無線がよく聞き取れないなど周知が徹底されていないところもありますか。

答 【町長】 町の広報誌（4月・5月号）でお知らせし、集団接種開始等については、町ホームページのほか、防災行政無線・安全安心メール等で周知しております。

問 高齢者にとって、パソコンやスマートフォンなどの活用が難しい方もいると思います。高齢者への配慮が必要だと思われませんが。

答 【健康福祉課長】 ワクチン接種について、民生委員やケアマネージャーにご協力いただき、担当地域の高齢者への支援をお願いしています。

公共交通実証実験「タクシー利用助成事業」実施計画(案)

問 公共交通実証実験では、「月2回500円のタクシーの助成」となっています。近隣自治体では、200円から300円の自己負担で目的地まで行けるようになっていますか。

答 【企画財政課長】 東金市や山武市での「デマンド型乗合タクシー」の料金は、大人一人300円から400円で市内利用ができると聞いています。改善を重ねて行きたいと思えます。

問 アンケート調査を作田丘地域に限定し実施しているが、他の住民の声は。

答 【企画財政課長】 現時点では作田丘と、真亀丘を想定しています。これにより対象人数が277人の予定となります。

問 公共交通についての任意の協議会はあるが、今後、法定協議会の設置を考えているのか。

答 【企画財政課長】 法定協議会

の設置により、効率的なメリットや国の支援などもあります。前向きに検討を進めて行きます。

難聴者への町の支援

問 加齢による難聴の高齢者が約6割以上と言われています。補聴器購入に補助を考えているのか。

答 【町長】 日常生活に支障のある高齢者に対し、介護保険制度による福祉用具の給付を実施していますが、補聴器助成については、介護保険制度の給付対象とはなっていません。

問 聴力の機能低下により、コミュニケーションがとりづらくなり、高齢者の積極的な社会参加など、健康増進や認知症予防のためにも補聴器購入の補助が必要だと思えます。支援策はどのように考えているのか。

答 【町長】 高齢者に対する補聴器の購入補助等の実施について、先進事例の検証や必要な財源など、調査研究を進めていきたいと思えます。

激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策

問 人命・財産の被害を防止・最小化するための対策は。

答 【町長】 啓発活動や過去の災害教訓の伝承により、町民の防災意識の向上や学校等における防災教育の推進、防災訓練の充実を図るとともに、家庭での災害の備えや旧耐震基準で建築された木造住宅の耐震化などを促進していきたいと考えています。

『防災・減災、国土強靱化』早期計画を!!



あつし 厚 議員
あさおか 浅岡

問 交通ネットワーク・ライフラインを維持し、町民経済・生活を支えるための対策は。

答 【町長】 千葉県、災害時応援協定締結団体、民間企業と物資の確保・調達及び輸配送についての連携を図り、生活・経済活動に必要な最低限の電気・ガス・水道・燃料などを確保していきます。

問 河川管理施設・道路・港湾の老朽化対策、老朽化した公営住宅の建替えによる防災・減災対策は。

答 【町長】 河川を管理している千葉県に対し、水害による被害を最小限にするため、水門などの適正管理をお願いしています。県道も、防災上重要な道路などの老朽化対策の促進を千葉県に働きかけていきます。町道は、公共施設等適正管理推進事業債を活用した舗装補修事業、国の補助金を活用した橋梁補修事業を継続して実施します。漁港については、今年度も航路・泊地の安全性を確保できる様、維持管理や補修等の工事を

進め、漁港機能維持に努めていると千葉県より伺っています。引き続き、漁港施設の機能強化と、更なる老朽化対策が図られる様、働きかけていきます。

町営住宅は、整備から41年が経過し、経年以上に老朽化が進んでいます。今後は、耐用年限が残り4年となる事から、住民ニーズや県内の公営住宅の現状等を分析し、建替えや用途廃止による家賃補助などを検討し、国土強靱化などの計画に組み入れながら、事業を進めていきます。

問 農業水利施設等の老朽化、豪雨・地震対策は。

答 【町長】 町で管理する農業水利施設は、昨年7月に個別施設計画を策定し、中長期的な活用に向けた施設管理の方針を定め、災害対策に努めていきます。

問 小中学校の老朽化対策は。

答 【教育長】 国では、築45年以上の学校施設について老朽化対策を支援する計画であり、本町では中学校が対象施設です。子どもたちの更なる教育環境

の向上、地域の防災拠点としての安全性への対応など、様々な課題に、今後、どの様に対応していくのか検討を行った上で、老朽化対策を進めていきます。

施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進

問 発災時の被害状況等の把握及び情報共有の為の対策は。

答 【町長】 災害対応を的確に実施するため、県及び町防災システムの適正管理や防災行政無線などの情報伝達機能の強化を図っています。

国の推進する「国土強靱化」に対する町の対応

問 「防災・減災、国土強靱化」のための5か年加速化対策」に町はどのように対応するのか。

答 【町長】 町では、本年度策定する「九十九里町国土強靱化地域計画」に取り入れながら、活用できる対策を模索し、強靱な国土づくりに取り組んでいきます。

令和3年6月定例会審議結果を公開

議案番号	上程された議案名	議決結果	議席番号													
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
町長提出議案																
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて 【令和2年度九十九里町一般会計補正予算(第11号)】 2ページ参照	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	専決処分の承認を求めることについて 【令和3年度九十九里町一般会計補正予算(第1号)】 2ページ参照	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	専決処分の承認を求めることについて 【九十九里町町税条例等の一部を改正する条例】 地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う町税条例等の一部改正	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	令和3年度九十九里町一般会計補正予算(第2号) 民生費、衛生費、土木費、教育費などを増額、総務費を減額し、総額55億5701万7千円とする	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	九十九里町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について 新型インフルエンザ等対策特別措置法の改正に伴う国民健康保険条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	固定資産評価員の選任につき議会の同意を求めることについて 令和3年4月1日の人事異動に伴う選任の同意	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて 任期満了となる委員を再任するもの	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案																
発議第1号	選挙公営に係る条例制定の要望について 2～3ページ参照	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願・陳情																
請願第1号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書 文教民生常任委員会「採択」、本会議「採択」	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第2号	「国における2022年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書 文教民生常任委員会「採択」、本会議「採択」	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第1号	政府に「再審法改正」を求める陳情 総務経済常任委員会「不採択」、本会議「不採択」	不採択	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	
陳情第2号	75歳以上の医療費窓口負担について原則1割負担の継続を求める陳情書 文教民生常任委員会「不採択」、本会議「不採択」	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 ※議長(内山 菊敏議員)は採決に加わりません。

《追加議案》

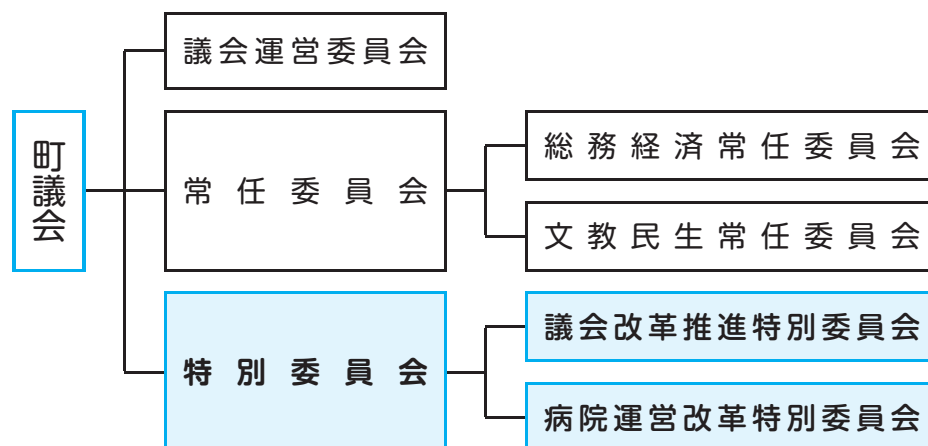
町長提出議案																
議案第7号	令和3年度九十九里町一般会計補正予算(第3号) 民生費を増額し、総額55億6811万7千円とする	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	契約の締結について とようみこども園園舎改修工事	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議員提出議案																
発議第2号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について 内閣総理大臣などへ意見書を提出	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第3号	国における2022年度教育予算拡充に関する意見書について 内閣総理大臣などへ意見書を提出	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 ※議長(内山 菊敏議員)は採決に加わりません。

特別委員会とは？

町議会では、町の所管事務を分野別に審査する常任委員会のほかに特別委員会があります。

特別委員会は、特定の事柄を取り上げて調査・審査するもので、案件があった場合にのみ設置されます。設置には議会の議決が必要です。



現在、町で設置している特別委員会

◇議会改革推進特別委員会

町民に開かれた議会を目指し、時代に即したものとなるよう、議会運営の改善に努めています。

【定数】

7人

【主な取り組み】

- ・ 議員数の削減
- ・ 費用弁償の廃止
- ・ 災害発生時の議員対応マニュアル作成
- ・ 議場の公開と運営方法
- ・ 政務活動費の検討
- ・ 選挙公営について など

◇病院運営改革特別委員会

東千葉メディカルセンターの不適切な運営に対する調査を行い、健全で適正な病院運営に向けた是正を求めることを目的としています。

【定数】

13人

※議長は特別委員会委員に含まれません。

【主な取り組み】

- ・ 告発文に対する病院への聞き取り調査
- ・ 再発防止対策等の意見書の提出
- ・ 第三者委員会設置の要望
- ・ 予算への附帯事項 など





4月	8日	議会だより編集委員会
	20日	例月出納検査
	27日	議会だより編集委員会
5月	20日	例月出納検査
	24日	議会運営委員会／全員協議会
6月	3日	6月定例会（初日）／全員協議会
	4日	6月定例会（2日目）／総務経済常任委員会／文教民生常任委員会／議会改革推進特別委員会
	6日	津波対策事業で整備した施設の運用開始に係る説明会
	8日	6月定例会（3日目）／議会だより編集委員会
	21日	例月出納検査
	30日	ガス事業会計決算審査

6/6 『不動堂海岸津波対策の陸閘』運用説明会に参加



※開いた状態



※閉じた状態

千葉県が設置した津波の侵入を防ぐための陸閘^{りっこう}を視察しました。
大津波警報・津波警報が発表されると自動閉鎖します。

9月定例会予定

9月	7日(火)	開会
	8日(水)	一般質問
	9日(木)	一般質問
	13日(月)	議案審議
	14日(火)	決算説明
	16日(木)	総務経済常任委員会（企画財政課 ほか）
	17日(金)	総務経済常任委員会（総務課 ほか）
	21日(火)	文教民生常任委員会（税務課 ほか）
	22日(水)	文教民生常任委員会（社会福祉課 ほか）
	27日(月)	質疑・採決
28日(火)	閉会	

※本案はおおむねの日程であり、招集日前の議会運営委員会で協議されます。

編集後記

ご要望のありました定例会への予定を今回掲載させていただきました。年4回発行のため、直前に変更となる場合があります。また、掲載が遅れる記事もありますが、これからもより良い紙面の掲載に努力してまいります。（委員長 荒木 かすみ）

6月定例会に行われた詳しい内容は、町のホームページをご覧ください。

九十九里町 議会

検索



●議会だより編集委員会

委員長 荒木かすみ 副委員長 西村みほ
委員 谷川優子 細田一男 善塔道代 鏑田貴俊 原田教光 小川浩安